

医療社会科学 I

教員名

教育研究開発センター 教養教育部門
講師 佐々木 洋子

I 一般学習目標

病気、障害、健康などの身体に関する事柄について社会科学的観点から考察し、社会における医学・医療の役割をとらえ直す。とりわけ（医療者ではない）人々の意識や行動について知ることを通じて自身の価値観を相対化し、多様な人々の社会的背景に配慮することのできる医師になるために必要な幅広い視野を獲得することを目指す。

II 個別学習目標

- ・社会科学的観点から、病気や健康、医療について考察できる。
- ・日本や世界における医療と文化の関係を考えることができる。
- ・日常生活において病気や健康がどのようにとらえられているかに気を配ることができる。
- ・病人役割を説明できる。
- ・医師と患者の関係性やその変容について説明できる。
- ・他者の語りを聞くことができる。
- ・病いの語りの重要性を述べることができる。
- ・「障害の社会モデル」の発想を理解し説明できる。
- ・病気や健康、医療に関する自身の価値観を相対化できる。
- ・学習した視点・方法・理論を用いて自分の考えを述べることができる。

III 教育内容

以下のように講義を進める。進度により内容が前後することがある。

1. イントロダクション
2. 病人役割
3. 生活の中の医療
4. 「病気」とは
5. 近代医学の誕生
6. 語りを聞く/語る(1)
7. 語りを聞く/語る(2)
8. 語りを聞く/語る(3)
9. 病気が「治る」とは
10. 病いの語り
11. 医師-患者関係
12. ジェンダーと医療
13. 「障害」と社会
14. 全体のまとめ

IV 学習および教育方法

講義形式（ディスカッションを取り入れることもある）。適宜、資料を配付する。また、映像資料を用いることもある。

V 評価の方法

全学的基準を前提とし、毎回の授業内課題（コメントペーパーなど）50%、期末試験50%で評価する。

VI 推薦する参考書

講義中に随時紹介する。

講 義 日 程 表 (医療社会科学Ⅰ)

No.	月日	曜日	時限	項 目	担 当 科	担当
1	R4.4.11	(月)	3	イントロダクション	教育研究開発センター	佐々木
2	R4.4.18	(月)	3	病人役割	教育研究開発センター	佐々木
3	R4.4.25	(月)	3	生活のなかの医療	教育研究開発センター	佐々木
4	R4.5.9	(月)	3	「病気」とは	教育研究開発センター	佐々木
5	R4.5.16	(月)	3	近代医学の誕生	教育研究開発センター	佐々木
6	R4.5.23	(月)	3	語りを聞く/語る(1)	教育研究開発センター	佐々木
7	R4.5.30	(月)	3	語りを聞く/語る(2)	教育研究開発センター	佐々木
8	R4.6.6	(月)	3	語りを聞く/語る(3)	教育研究開発センター	佐々木
9	R4.6.13	(月)	3	病気が「治る」とは	教育研究開発センター	佐々木
10	R4.6.20	(月)	3	病の語り	教育研究開発センター	佐々木
11	R4.6.27	(月)	3	医師-患者関係	教育研究開発センター	佐々木
12	R4.7.4	(月)	3	ジェンダーと医療	教育研究開発センター	佐々木
13	R4.8.22	(月)	3	「障害」と社会	教育研究開発センター	佐々木
14	R4.8.29	(月)	3	全体のまとめ	教育研究開発センター	佐々木